



小川小学校

学校だより

○ 考える子 ○ 優しい子 ○ 元気な子



令和4年1月19日 No.31

《新型コロナウイルス感染症への対応の再確認を》

新型コロナウイルスの再拡大、オミクロン株への置き換わりのニュースが連日報道されています。東京都、沖縄県、山口県、広島県、そして埼玉県も例外ではありません。爆発的な速さで感染者が拡大しています。

3学期がスタートし、否応なく子供たちの交流も始まります。感染のリスク、感染拡大のリスクは大幅に上がることは間違いありません。引き続き、手洗い、うがい、換気、消毒、3密の回避等できることをしっかりと行っていきます。

しかし、学校は「集団生活の場」である以上、感染しているものが学校内に入れば、それだけで感染が拡大する恐れがあります。オミクロン株は無症状あるいは微熱程度の症状という話しも聞きます。ご家庭におきましても、次に示すこれまでの対応を改めて確認の上、少しでも普段と違う場合などは、ご家庭での休養で様子を見てください。また、病院の受診をしていただければ大変ありがたいです。

2月下旬の卒業を祝う会や6年間小川小学校で頑張ってくれた6年生の卒業式を確実に行うためにも「学校からクラスターは絶対に出さない」という強い決意でいます。

学校での集団感染を防ぐ手立ての第一は「感染源を絶つこと」にあります。どうぞ、よろしく願います。

- ◎ マスクの着用をお願いします。
- ◎ 登校前の検温、健康観察の徹底をお願いします。
- ◎ 起床後の体温が平熱より1℃以上高い場合や、体調不良の児童は出席を見合わせるようお願いします。（できるだけ病院受診をお願いします）
- ◎ 同居する家族に発熱等の症状が見られる場合は、児童の出席を見合わせるようお願いします。
- ◎ 児童及び同居者（同居に準ずる方を含む）に以下の状況が判明した場合は、すぐに学校に連絡してください。
 - ・PCR検査を受検する場合 ・陽性が確認された場合
 - ・濃厚接触者に特定された場合（またはその疑いがある場合）
- ◎ 免疫力を高めるため、「十分な睡眠」、「適度な運動」及び「バランスの取れた食事」を心がけてください。

《3学期の始業式で2年生の代表児童が発表してくれました》

三学期がんばらう

二年 〇〇〇〇

わたしが三学期にがんばりたいことは、三つあります。

一つ目は、へんぎょうで、うけいをがんばりたいです。どうしてかというところをよめないといじぎょうがはじまる時間かからないからです。時間をよめるようになって、チャームちゃくせきができるようになります。

二つ目は、うんどう、にじゅうびをがんばりたいです。どうしてかというところ、二じゅうびがとべたからうれしくてもっともっとほかのつび方もできようだからです。

三つ目は生活で、おうちで赤ちゃんのめんどろをみることです。どうしてかというところ、お母さんがおうちのことをして、赤ちゃんのめんどろがみられないとき、わたしが赤ちゃんのめんどろをみると、お母さんがたすかるからです。

この三つのことをがんばって、三月には、すごい二年生になっていたいです。

〈漢字検定について〉

小川町では、全ての小学校4、5年生に日本漢字能力検定の費用を公費で行っています。漢字検定の受検を目指すことで、日々の学習習慣を身に付けること、自身が目指した目標に向かって努力を重ねると結果もついてくる成功体験を積むことなどに結び付けてほしいと願っています。また、6年生においては、公費で対応できませんが、受検する児童にわずかながら補助をさせていただきます（小川小学校独自です）。

独自の取り組みを行った理由は、6年生の自主学習を見る機会があり、1学期の段階で漢字検定に合格したい級の勉強をしている児童が多く見られ、学校として支援できればと思い計画いたしました。冬休み中に既習の漢字の読み方、書き方（書き順）、使い方などの総復習を宿題で行ったと思います。3学期に入り自主学習で必要に応じた学習を行っている姿を見ます。2月4日の検定日に良い結果が出ることを期待しています。ご家庭でもすでにお声掛けくださっているとありますが、お子様の努力する姿を見守っていただければと思います。

〈新年を厳粛な気持ちで迎える ～書きぞめ 競書会～〉

冬休みの課題でも練習した書きぞめの課題を3学期の初めに各学年で競書会を行いました。新年を迎え、気持ちを新たに、丁寧に書いた文字を掲示できるよう指導します。

なお、先日文書で校内書きぞめ展のお知らせを行いました。改めてご連絡いたします。

◎校内書きぞめ展

○期間は令和4年1月25日(火)～28日(金)の間で、場所は、各学級の教室前廊下です。

○保護者の方の参観は、次のとおりです。

・令和4年1月25日(火) 15:40～16:30

この日は各学年、学級の児童出席番号1～10番の保護者の方を優先させていただきます。

・令和4年1月26日(水) 15:40～16:30

この日は各学年、学級の児童出席番号11～20番の保護者の方を優先させていただきます。

・令和4年1月27日(木) 15:40～16:30

この日は各学年、学級の児童出席番号21～30番の保護者の方を優先させていただきます。

・令和4年1月28日(金) 15:40～16:30

この日は各学年、学級の児童出席番号31～最終番号の保護者の方を優先させていただきます。

○保護者の皆様へお願いですが、来校する皆様の安全を考え、各家庭2名の参加でお願いいたします。

(乳幼児は、人数に含まれません)

○参観時間は、30分程度でお願いします。また、廊下では間隔を広げての参観をお願いいたします。

○入校証を各ご家庭に2枚お配りいたします。その入校証をケースに入れて、首からさげて参観してください。

〈地域の方からうれしい連絡がありました〉

12月24日に次のような連絡がありました。「『毎朝、登校で私たちを見守っていただき、ありがとうございます』と6年生の女の子が、私たちにカイロを渡してくれました。うれしくて電話をさせていただきました」。このことは、なかなかできることではありません。普段からの心がけだと思います。いつも「感謝の心」をもって、その心を目に見えるように表現してくれたと感じています。

この6年生の行為で、次の詩を思い出しました

行為の意味 宮澤章二
あなたの心はどんな形ですかと
人に聞かれても答えようがない
自分にも 他人にも心は見えない
けれどほんとうに見えないのであろうか

確かに心はだれにも見えないけれど
心づかいは見えるのだ
それは 人に対する積極的な行為だから

同じように胸の中の思いは見えないけれど 思いやりは見えるのだ
それは 人に対する積極的な行為なのだから

あたたかい心が あたたかい行為になり
やさしい思いが やさしい行為になるとき
「心」も「思い」も、初めて美しく生きる

